

次期教育振興基本計画の概念整理検討のためのイメージ図

2040年以降の社会を見据えた社会課題の解決

予測困難なVUCAの時代
 ・コロナ禍、ロシアのウクライナ侵略
 ・地球規模課題、少子化・人口減少、グローバル化、子供の貧困
 ・格差固定化・再生産、地域間格差、社会のつながりの希薄化

Society5.0で活躍する人材の育成に向けた「人への投資」

持続可能な開発のための目標(SDGs)の達成

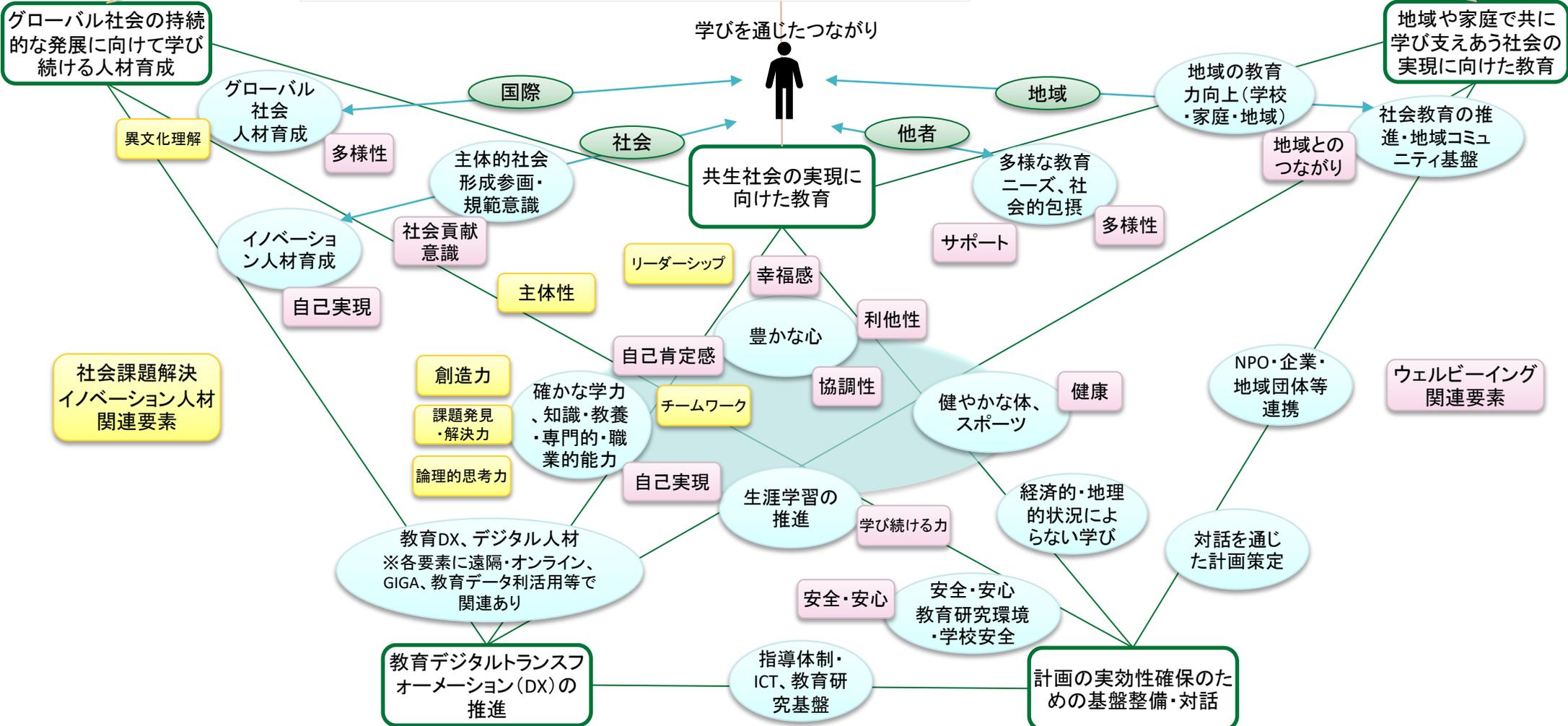
マルチステージの人生モデル
 ・一人一人の学ぶ時期や進路が複線化
 ・学びの多様化やライフステージに応じた学び直し

日本社会に根差したウェルビーイングの向上

多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じられる社会に
 ・経済的豊かさ(GDP)以外の豊かさとしてのウェルビーイングの重要性
 ・自尊心や自己効力感などの獲得的幸福のみならず、人とのつながりや思いやり、利他性、社会貢献意識などの協調的幸福とのバランス
 ・日本発の調和と協調(Balance and Harmony)あるウェルビーイングを発信

主観的ウェルビーイングの重視
 ⇔ 学習者主体、子供の権利利益の擁護

学びを通じたつながり



社会課題解決
イノベーション人材
関連要素

ウェルビーイング
関連要素

計画の実効性確保のため
の基盤整備・対話